

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	19,809千円	31,601千円	31,219千円	0千円
総人件費	23,403千円	22,976千円	22,926千円	
総事業コスト	43,212千円	54,577千円	54,145千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	地籍調査課	調査係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	04	06	11	地籍調査に要する経費

事務事業名	01	地籍調査の現地調査に関する事業	指標名	調査面積				指標種別	成果指標			指標の概要			
				H26年度	H27年度	H28年度	H29年度		H30年度	H31年度	H32年度				
戦略プラン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
総合戦略	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
個別計画	第6次国土調査事業10ヶ年計画(平成22年～31年)			H27年度				H28年度				その他の指標			
根拠法令等	国土調査法			改善目標	現在,市全体の進捗率85.02%に対し,谷田部地区の進捗率が45.76%とかなり遅れているため,谷田部地区の進捗率を平成28年3月までに46%以上にする。				改善目標	現在,市全体の進捗率85.31%に対し,谷田部地区の進捗率が46.99%とかなり遅れているため,谷田部地区の進捗率を平成29年3月までに48%以上にする。					
事業分類	E 補助金・負担金事業			事業計画	小野川 地区(0.43km ²) 認証・登記(事業完了) 館野地区(0.40km ²) 地籍簿・地籍図の作成(本 閲覧の実施) 手代木地区(0.73km ²) 測量(長狭物・一筆地調 査)				事業計画	館野地区(0.40km ²) 認証・登記(事業完了) 手代木地区(0.73km ²) 地籍簿,地籍図の作成(本 閲覧の実施) 葛城 地区(0.62km ²) 測量(長狭物・一筆地調査)					
執行体制	一部委託			活動実績	小野川 地区(0.43km ²)の認証・登記を行い事業完了。 館野地区(0.40km ²)の地籍簿・地籍図を作成し,仮 閲覧・本閲覧を実施した。 手代木地区(0.73km ²)の長狭物・一筆調査を行うと ともに細部測量を実施した。				上半期活動実績	-					
事業の目的	法務局に備え付けの公図(字切図)は,現状と 整合していない不完全なものが多いことから,地 籍調査を実施することでその解消を図るため。			成果	小野川 地区の事業が完了し,谷田部地区全体の進 捗率が46.99%になり目標を達成することができた。				上半期成果	-					
事業の概要	調査区域の長狭物調査(道・水路),一筆地調 査(筆毎の地番・地目・所有者・境界確認)を行 い,地籍簿を作成する。さらに,境界の測量を行 い地籍図を作成する。国の認証を受けたうえで, 地籍図・地籍簿を法務局に送付し登記する。			課題	-				課題	-					
				事業の 進捗状況	達成	目標の 進捗状況	達成	事業の 進捗状況	-	目標の 進捗状況	-				
ISO 14001	-	-	評価	有効性	中:適切な成果が得られている				有効性	-					
環境 連 関 連 性	-	-	評価	効率性	中:適切な費用対効果が得られている				効率性	-					
			評価	総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-					
												H29年度 の方向性	-	理由	-

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
事業費(A)	19,809千円	31,601千円	31,219千円	0千円
国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
県支出金	6,000千円	9,750千円	9,750千円	0千円
地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
一般財源	13,809千円	21,851千円	21,469千円	0千円
人件費(B)	23,403千円	22,976千円	22,926千円	
正職員	従事割合	3.00人	3.00人	3.00人
内訳	時間外勤務	230.00時間	259.00時間	240.00時間
	臨時職員等	無	無	無
事業コスト (A+B)	43,212千円	54,577千円	54,145千円	

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	30,623千円	39,630千円	40,033千円	0千円
総人件費	38,589千円	37,832千円	37,782千円	
総事業コスト	69,212千円	77,462千円	77,815千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	地籍調査課	計画係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	04	06	11	地籍調査に要する経費

事務事業名	02	地籍調査の総合計画に関する事業	指標名				指標種別				成果指標				指標の概要					
			調査素図作成面積																	
戦略プラン	-	-	-	-	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	-	-	-	-					
総合戦略	-	-	-	-	実績	0.73km ²	0.62km ²	-												
個別計画	第6次国土調査事業10ヶ年計画(平成22年～31年)				H27年度				H28年度				その他の指標	-						
根拠法令等	国土調査法				改善目標	次年度に調査を予定している、葛城 地区(島,山中の各一部)の調査素図の作成及び区域界の復元作業を平成28年3月までに完了させる。				改善目標	次年度に調査を予定している、葛城 地区(柳橋,新井,山中の各一部)の調査素図の作成及び区域界の復元作業を平成29年3月までに完了させる。				事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	
事業分類	A 任意的事業				事業計画	平成28年度新規調査地区,葛城 地区(島,山中の各一部,0.62km ² ,地権者183名)の調査素図作成及び区域界の復元。また,法務局において調査地区の権利調査を行う。				事業計画	平成29年度新規調査地区,葛城 地区(柳橋,新井,山中の各一部,0.57km ² ,地権者110名)の調査素図作成及び区域界の復元。また,法務局において調査地区の権利調査を行う。				事業費(A)	9,365千円	6,722千円	7,399千円	0千円	
執行体制	一部委託				活動実績	平成28年度新規調査地区,葛城 地区(島,山中,西大橋,新井,手代木の各一部,0.62km ² ,地権者約240名)の調査素図作成及び区域界の復元を行った。また,法務局において調査地区の権利調査を行った。				上半期活動実績	-				内訳	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
事業の目的	地権者数,筆数,土地の形状等を考慮しながら年度毎の適正な規模の地区を決定し,事業の早期完了を目指し計画的に事業を推進するため。				成果	次年度の新規調査地区である葛城 地区(28年度調査,0.62km ²)の調査素図作成業務及び区域界復元業務を業者委託し事前調査が完了することにより,年度当初(4月)から地籍調査事業を着手する体制がとれる。				上半期成果	-				内訳	県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
事業の概要	次年度の新規調査地区を正式決定し,調査素図の作成,区域界の復元作業,資料の整理等を行う。				課題	-				課題	-				内訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
ISO 14001	-	-	-	-	事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-	内訳	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	
環境	-	-	-	-	評価	有効性	中:適切な成果が得られている		評価	有効性	-		内訳	一般財源	9,365千円	6,722千円	7,399千円	0千円	0千円	
関連性	-	-	-	-	評価	効率性	中:適切な費用対効果が得られている		評価	効率性	-		人件費(B)	7,593千円	7,428千円	7,428千円				
	-	-	-	-	評価	総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施		評価	総合評価	-		内訳	正職員	1.00人	1.00人	1.00人			
	-	-	-	-									内訳	時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間			
	-	-	-	-									内訳	臨時職員等	無	無	無			
	-	-	-	-									事業コスト(A+B)	16,958千円	14,150千円	14,827千円				
	-	-	-	-									H29年度当初積算根拠	-	-	-	-	-		
	-	-	-	-									H29年度の方向性	-	理由	-	-	-		

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	30,623千円	39,630千円	40,033千円	0千円
総人件費	38,589千円	37,832千円	37,782千円	
総事業コスト	69,212千円	77,462千円	77,815千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	地籍調査課	計画係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	04	06	11	地籍調査に要する経費

事務事業名	03	成果品の管理に関する事業	指標名	発行件数				指標種別	活動結果指標			
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要	測量図の発行件数
戦略プラン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総合戦略	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
個別計画	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
根拠法令等	国土調査法		実績	967件	803件	-						
事業分類	A 任意的事业		実績	967件	803件	-						
執行体制	職員のみ		実績	967件	803件	-						
事業の目的	地籍調査の成果を地籍情報管理システムに入力し、各種の情報を関係機関及び一般に供するため。		改善目標	-				改善目標	-			
事業の概要	地籍調査の成果を地籍情報管理システムに入力して管理し、各種の情報を提供する。		事業計画	地籍情報管理システムに調査の成果を入力し、各種の情報を一般に供する。 ・小野川 地区成果の入力(約750件) ・測量図等の情報の提供(約600件)				事業計画	地籍情報管理システムに調査の成果を入力し、各種の情報を一般に供する。 ・館野地区成果の入力(約670件) ・測量図等の情報の提供(約600件)			
			活動実績	測量図等の情報について803件の情報提供を行った。				上半期活動実績	-			
			成果	個人の土地の分筆、境界確定等の資料及び公共事業の測量等の資料として活用された。				上半期成果	-			
			課題	-				課題	-			
			事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-		
ISO 14001	環境性		有効性	中:適切な成果が得られている				有効性	-			
			効率性	中:適切な費用対効果が得られている				効率性	-			
			総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-			
			事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	事業費(A)	1,449千円	1,307千円	1,415千円	0千円
			国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	内訳				
			県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
			地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
			その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
			一般財源	1,449千円	1,307千円	1,415千円	0千円	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
			人件費(B)	7,593千円	7,428千円	7,428千円		一般財源	1,449千円	1,307千円	1,415千円	0千円
			正職員	1.00人	1.00人	1.00人		人件費(B)	7,593千円	7,428千円	7,428千円	
			時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間		正職員	1.00人	1.00人	1.00人	
			臨時職員等	無	無	無		時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間	
			事業コスト(A+B)	9,042千円	8,735千円	8,843千円		臨時職員等	無	無	無	
			H29年度当初積算根拠	-	-	-		事業コスト(A+B)	9,042千円	8,735千円	8,843千円	
			H29年度の方向性	-	-	-		H29年度当初積算根拠	-	-	-	
			理由	-	-	-		H29年度の方向性	-	-	-	